

公共工事地産地消推進モデル事業実施製品の評価結果

平成29年6月結果

目次

製品名	開発企業	ページ
SYエコ・インターロッキングブロック(透水ブロック)	サンヨー宇部(株)	1
SYエコ・円形水路	カワノ工業(株)	2
FE・KPブロック	山口インフラテック(株)	3
FE・KP環境保全型護岸ブロック	山口インフラテック(株)	4
SYエコ・境界ブロック	関門コンクリート工業(株)	5
アスファルト合材エコRP	共同企業体山口アスコン	6
NS-山口県型ベンチフリューム	大和クレス(株)	7
山口県型境界ブロック	大和クレス(株)	8
自由勾配側溝(FV側溝)	大和クレス(株)	9
法面吹付けモルタル細骨材用再生砂	日新製鋼(株)周南製鋼所	10
RC30-RB,RC40-RB	(株)鹿野興産	11
ハイコンポーストII+ECO	(株)三友	12
NP・山口県型境界ブロック	大和クレス(株)	13
ヒノダクタイル鑄鉄製グレーチング	日之出水道機器(株)山口営業所	14
スーパーホゼン式工法	サン・ロード(株)	15
超薄膜スケルトンはく落防災コーティング	(株)エムビーエス・新光産業(株)	16

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・インターロッキングブロック(透水ブロック)	137
企業・事業者名	サンヨー宇部(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	透水性インターロッキング	



A: 評価内容

		評価所見
I	【工程】	
評価内容		工程について従来品と差異はない。
II	【性能】	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】	
評価内容		施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	南陽工業高校	南陽工業高校屋外整備工事第2工区	周南市温田1丁目	建築指導課	(株)正木工務店	116m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・円形水路	231
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ熔融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等 比較対象となる従来技術名	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法 円形水路(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(一)宮野上山口停車場線	道路改良(総合交付金)工事 第1工区	山口市宮野下下恋路	防府土木	五十鈴工業(株)	320m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・KPブロック	279
企業・事業者名	山口インフラテック(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	間知ブロック(標準品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	綾羅木川	単独河川改修(臨債)工事 第1工区	下関市大字小野	下関土木	(株)畑建設	332m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・KP環境保全型護岸ブロック	298
企業・事業者名	山口インフラテック(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	環境ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	若杉川	単独河川改修(臨債)工事 第1工区	柳井市若杉	柳井土木	日誠建設(有)	90m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・境界ブロック	356
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	山口県型境界ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	一般国道491号	単独路側整備工事 第1工区	下関市菊川町大字田部外	下関土木	(有)豊栄建設	156m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	アスファルト合材エコRP	373
企業・事業者名	共同企業体山口アスコン	
製品の概要	レジン入り改質アスファルト合材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	再生密粒アス 20改質Ⅱ型	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して割高であるが、期待される効果がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	(主)山口小郡秋穂線	単独舗装補修(通常)工事 第1工区	山口市仁保中郷外	防府土木	塩田建設(有)	573m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NS-山口県型ベンチフリューム	379
企業・事業者名	大和クレス(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	山口県型ベンチフリューム(従来品)	



A: 評価内容

評価所見	
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(一)通津周東線	単独交通安全一種(県道)工事第1工区	岩国市周東町上久原	岩国土木	(有)松永	10m
H28	(一)山口秋穂線	単独道路改良(県道)工事 第2工区	山口市鑄銭司	防府土木	赤瀬石材工業(株)	9m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	山口県型境界ブロック	380
企業・事業者名	大和クレス(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	境界ブロック	



A: 評価内容

評価所見	
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	主要県道岩国佐伯線	単独交通安全(県道)工事 第1工区	岩国市美和町生見	岩国土木	(株)福本工務店	114m
H28	(一)山口秋穂線	単独道路改良(県道)工事 第2工区	山口市鑄銭司	防府土木	赤瀬石材工業(株)	7m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	自由勾配側溝 (FV側溝)	381
企業・事業者名	大和クレス(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	自由勾配側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)柳井周東線	柳井周東線交通安全(防災安全交付金・特)工事第1工区	岩国市周東町上久原久田	岩国土木	西山建設(株)	64m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	法面吹付けモルタル細骨材用再生砂	398
企業・事業者名	日新製鋼(株)周南製鋼所	
製品の概要	ステンレススラグに海砂を配合した製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	砂	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	現場における適切な配合の検討に時間を要した。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	重量が従来の物より重く、吹付け時の反動が大きくなった。
IV	【施工性】
評価内容	配合の検討及び重量の関係から従来品と比べ、施工性が若干悪くなった。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。本工事ではリバンドの量が多くなったため、現場からの廃棄物量が若干増加した。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して、やや割高となる。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	美保(1)地区	自然災害防止(急傾斜)工事 第2工区	宇部市 美保	宇部土木	(株)西日本産業	100m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	RC30-RB,RC40-RB	400
企業・事業者名	(株)鹿野興産	
製品の概要	石炭灰に高炉セメント、生石灰を添加したものにRCを混合した製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	再生砕石	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。 雨天時に細粒分が若干流出した。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して、やや割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 検証継続

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	一般県道串戸田線	単独道路改良(合併支援・指定)工事 第3工区	周南市木屋ヶ迫	周南土木	(株)トモタ	19m ³

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ハイコンポースト II +ECO	401
企業・事業者名	(株)三友	
製品の概要	樹皮、伐採木に肥料成分の高い食品残渣を添加した法面緑化基盤材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	緑化基盤材	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	大沢(4)地区	防安・急傾斜工事 第2工区	萩市大字下田万	萩土木	総合緑化(株)	80m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NP・山口県型境界ブロック	419
企業・事業者名	大和クレス(株)	
製品の概要	ステンレススラグパウダーを細骨材に利用したコンクリート2次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	境界ブロック	



A: 評価内容

		評価所見
I	【工程】	
評価内容		工程について従来品と差異はない。
II	【性能】	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】	
評価内容		施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較して同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	(主)下松鹿野線	単独交通安全一種(県道)工事 第1工区	下松市大字瀬戸	周南土木	(有)キミエ工業	27m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ヒノダクタイル鑄鉄製グレーチング	428
企業・事業者名	日之出水道機器(株)山口営業所	
製品の概要	鉄スクラップを材料の一部に使用した鑄鉄製グレーチング	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	グレーチング(従来品)	



A: 評価内容

評価所見	
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	蓋と受枠を一体化した鑄鉄一体構造であるため、ガタツキや飛散が起こらない。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	アジャスト工法の調整ボルトによって、アスファルト舗装面との路面調整が容易にできる。
V	【環境】
評価内容	廃棄物を利用しており、廃棄物の減容につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して割高であるが、期待される効果がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	(一)大海秋穂二島線	主要県道宇部防府線外 単独路側整備(県道)工事 第2工区	山口市秋穂二島外	防府土木	(株)東邦	4.5m
H28	徳山下松港	単独港湾整備	周南市晴海町	周南港湾	(有)大島土木	19m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	スーパーホゼン式工法 *2	
企業・事業者名	サン・ロード(株)	
製品の概要	網鉄筋、ポリマーセメント、エポキシ樹脂を使用した下面増厚工法	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法	
比較対象となる従来技術名	下面増厚工法	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】 鋼板に比べて短期間での調達が可能である。 溶接網鉄筋を搬入の際も人力のみで運搬が可能であり、また現地で加工を必要とする場合も容易に行なうことができる。
II	【性能】 輪荷重走行試験や実橋での載荷試験を行い、耐久性向上に及ぼす効果は確認されている。また、施工後の構造は目視点検に適したものであり維持管理に優れるものといえる。
III	【安全性】 溶接網鉄筋は、搬入・加工・取り付けとその軽量さ・取り扱いの容易さが施工全体の安全性につながる。
IV	【施工性】 取扱が容易であり、施工性が良い。
V	【環境】 従来工法との差異は無い。
VI	【経済性】 従来品と比較して割高であるが、期待される効果がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H28	(一)萩長門峡線	単独道路災害防除	山口市阿東篠目	防府土木	サンロード(株)	15m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	超薄膜スケルトンはく落防災コーティング *56		
企業・事業者名	(株)エムビーエス・新光産業(株)		
製品の概要	透明特殊コーティング材とガラス連続繊維シートを使用した耐震補強工法		
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業等経営強化法		
比較対象となる従来技術名	特殊ラミネートシート		



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	透明特殊コーティング材によりガラス繊維シートを組み合わせることで表面の透明化が図られ、従来品と比べ施工後の目視点検が容易にできる。 「防水性」、「水蒸気透過性」を併せ持つため、コンクリートの劣化を抑制する。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	ガラス繊維シートが柔らかいので、水切部分など細かい部分への対応が可能である。
V	【環境】
評価内容	従来品との差異は無い。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較して割高であるが、期待される効果がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	一般国道437号	橋りょう補修第3工区	周防大島町小松	柳井土木	(株)九内	326㎡